

確かな学力・豊かな心・健やかなからだをもち、
未来をたくましく生き抜く生徒の育成

☆ 創作の軌跡 2 ☆

ふと目にとまった道ばたの小さな花。紙ひこうき。大空を飛んでいる鳥。山や川や空。毎日忙しくしていると目の前を通り過ぎていく風景。そういうものに心を向け、わき上がってくる感情を、文章で表すことはとても大切なことだと思います。素敵な詩ができあがりましたね。

学園詩壇

花

中間 榛希

冬の季節

いつもと変わらない通学路

ただ一つちがうもの

アスファルトの

小さなすきまから

小さな花が咲いていた

雪が降る

いつもとちがう通学路

ただ一つ変わらないもの

アスファルトの

小さなすきまから

小さな花が咲いていた

春になり

花が気になる通学路

アスファルトの

小さなすきまから

大きな花が咲いていた



鷲

井上 伸悟

高い高い

空を見上げて

天高く飛んでいく

くちばしをとがらせ

つめをとがらせ

飛んでいく

明日に向かって

未来に向かって

飛んでいく

そんなに急がなくても

未来は必ず自分のために

みんなのために

やってくるのだから



自然の声

山中 碧

教室がしーんとしているとき

川の音は大音量

鳥は楽しく大合唱

風は気持ちよく泳いでいる

山は大きく囲んでいる

空は真っ青

遠くまで

自然の声

